※令和４年度以降入学生用

学校番号	3004

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

集団行動や選択種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高める。
・自他の運動を観察、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を味わう。
・体育の授業を通して、卒業後も豊かなスポーツライフを送ることが出来るようにする

2　学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。
・運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする能力を養い、健康の保持増進、回復及び健康な社会環境を通じて知識を深める力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に着けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決をめざして総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	集団行動 球技 体つくり運動	オリエンテーション 集団行動 淀工体操 新体力テスト 選択種目 ・ゴルフ ・ソフトボール ・バレーボール	a: 集団行動や淀工体操では、他者と協力・協調し、自己の責任を果たそうとすることや、選択種目や新体力テストでは、ルールやマナーを理解し練習に取り組み、相互に測定、記録、結果を共有、分析できる。また健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解して主体的に学習に取り組くもうとしている。	・受講態度の観察 ・課題テスト ・記録測定	・体育ノートの作成(課題学習の成果物)	・受講態度観察 ・行動観察(グループワーク)
	水泳	水泳 クロール 平泳ぎ	a: 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 C:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすること、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	・スキルテスト(計測)	・スキルテスト(泳法)	・受講態度観察、記録 ・行動観察

※令和４年度以降入学生用

二学期	水泳・武道	水泳 背泳	a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたってスポーツライフを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	・スキルテスト(計測)	・スキルテスト(泳法)	・受講態度観察、記録 ・行動観察
	選択体育	バスケットボール サッカー タグラグビー ※バレーボール ※は雨天時グラウンドが使用できない時に実施予定	a:各種目の特性に応じた、各種目特有の技能を身に付ける。 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	・課題テスト	・体育ノート(課題学習の成果物)	・受講態度観察、記録 ・行動観察(グループワーク)
三学期	体育理論	・生涯スポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ ・スポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造	a:運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できるようにする。 b:運動やスポーツの技能の上達過程には、段階に応じた練習方法があることを理解できるようにする。 c:期待する成果に応じた技能や体力の高め方があることを理解し、周りとともにトレーニングの計画をたてるなど自発的に行動しようとしている。	・課題テスト	・体育ノート(課題学習の成果物)	・実習(ディスカッション等)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度